

令和7年度定時総会を開催しました。

令和7年度定時総会を5月29日に大津市生涯学習センターにおいて開催しました。令和6年度事業報告(案)をはじめとします4議案の提案について、すべて原案のとおり可決されました。また、令和7年度事業計画など4件の報告案件もすべて原案のとおり了承されました。理事1名の補選につきましては、木村一富事務局長が新たな理事として選任され、同日開催の臨時理事会において常務理事に選出されました。

ご臨席賜りましたご来賓の皆さま、ご参会いただきました会員の皆さま、および委任状の提出等ご協力いただきました会員の皆さま、ならびに定時総会開催にご協力いただきました関係機関の皆さまに心より感謝申し上げます。

令和7年度会員表彰を行いました。

令和7年度定時総会の中で、「**勤続賞**」および「**特別功労賞**」の会員表彰を執り行いました。センターの会員として、長年就業され活躍される53名の会員の皆さんに勤続賞を贈りました。また、他の模範となる会員で、3名以上の推薦を受けられた10名の会員の皆さんに特別功労賞を贈りました。この特別功労賞は、会員相互の「**つながり**」を大切にする大津市シルバー人材センター独自の表彰です。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

特別功労賞

受賞者10名
出席者10名



勤続15年

受賞者24名
出席者5名



勤続10年

受賞者26名
出席者6名



令和7年度役員紹介

役職名	役員氏名
理事長	拾井 道夫
副理事長	出路 武男
常務理事	木村 一富
理事	岡村 敬市
理事	森川 中子
理事	下村 力
理事	陸口 正之
理事	安土 吉昌
理事	林 和廣
理事	池田 幸雄
理事	岡崎 一郎
理事	松井 瞳
理事	山口 平和
理事	稲岡 隆司
理事	金利 辰夫
監事	大橋 美智子
監事	谷敷 一臣

編集後記

2025年大阪・関西万博が早くも折り返しを迎えた。「半年あるからそのうち行ける。」と思っていたが焦ってきた。コンビニや旅行代理店で紙チケットも購入できるらしい。少し行ける気がしてきた。高齢者への配慮が随所にみられると言われるこの万博の会場は、完全バリアフリーで低速移動の乗り物が無料で利用できる。とは言うものの広い会場を無理なく巡るには、事前にパビリオンを確認し、暑さ対策を講じた上で、健康状態に合わせたペースで巡ることが重要だ。当センターの第2次中期経営事業計画の進め方もそのようにあるべきだ。万博へ行くかを悩みながらそう思う。行かれる方は暑さ対策を万全に。



TAKE FREE MAGAZINE

公益社団法人
大津市シルバー人材センター

発行・編集／大津市シルバー人材センター広報委員会
TEL:077-525-2528

〒520-0043 滋賀県大津市中央2丁目2-5 中央市民センター3F

2025年
8月発行



表紙写真「稜線の家族 - 夏色の風に吹かれて -」
撮影場所 びわこ箱館山(高島市)虹のカーテン
撮影者 広報委員 牧野良二

人生100年！！ 地域とともに笑って生きる

2 会員の拡大

会員数はシルバー人材センターの元気を現す指標と言えます。当センターではコロナ禍においても会員数が増加を続けてきましたが、退会者数の抑制はできていない状況です。多様な形の入会説明会の充実を図るとともに、女性会員の拡大に取り組むことで、退会抑制を図ります。女性が元気なセンターは元気があると言われています。女性に好まれる楽しみにつながる事業の実施で、当センターも盛り上がっていきましょう。



4 安全・適正就業の推進

安全就業は、すべての人の願いです。「安全はすべてに優先する」を合言葉に、安全・安心な就業環境の確保に取り組めます。特に、夏場の安全就業の推進を図っていきます。また、会員お一人おひとりの安全意識が醸成される取組を推進していきます。

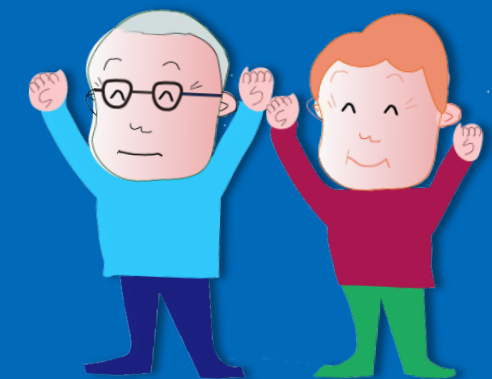


1 就業機会の拡大

就業拡大を最重要目標としました。高齢者の雇用を取り巻く環境が変化を続ける中、会員アンケートの実施などで会員ニーズの把握に努めて的確な就業開拓を進めていきます。特に、人手不足が顕著な福祉分野や飲食、宿泊等サービス分野のほか、希望会員が増加している事務分野において就業機会の確保に取り組んでいきます。

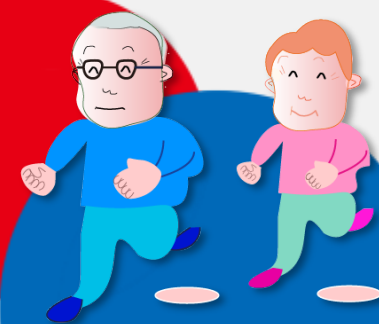
6 事務局機能の強化

一層の広報の拡充とシルバー関連法への的確な対応の徹底に努めていきます。また、受注の拡大や事務比率の見直しを検討することで安定運営を図ります。事務局職員に対する研修等の受講促進で、センター全体の組織力の増強を図ります。



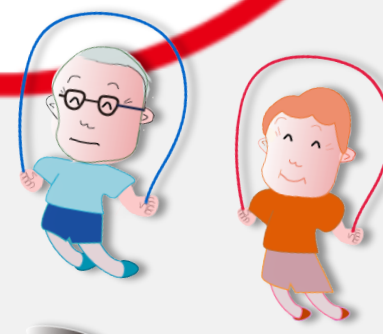
3 会員満足度の向上

会員アンケートを基本に、幅広い就業開拓と講習会の実施に努めます。また、ボランティア活動、親睦事業および会員の趣味・特技を応援する事業の充実を図っていきます。シルバー活動の充実で会員の心と体の健康延伸を図ります。



5 地域社会への貢献

多様なボランティア活動や親睦事業を地域委員会とともに準備していきます。また、訪問介護利用者や認知機能が低下した会員のシルバー事業への参加を応援する仕組みを検討することで、地域社会すべての高齢者の「笑って生きる」を目指します。



第2次中期経営事業計画策定

令和7年度を初年度とする5ヶ年の中期経営事業計画を策定しました。

第1次計画「人生100年！！ 笑って生きる」を基本引き継ぎ、会員にとどまらない、すべての人が人生100年を笑って生きていける社会に向けて策定されました今回の計画の6つの重点目標を紹介します。